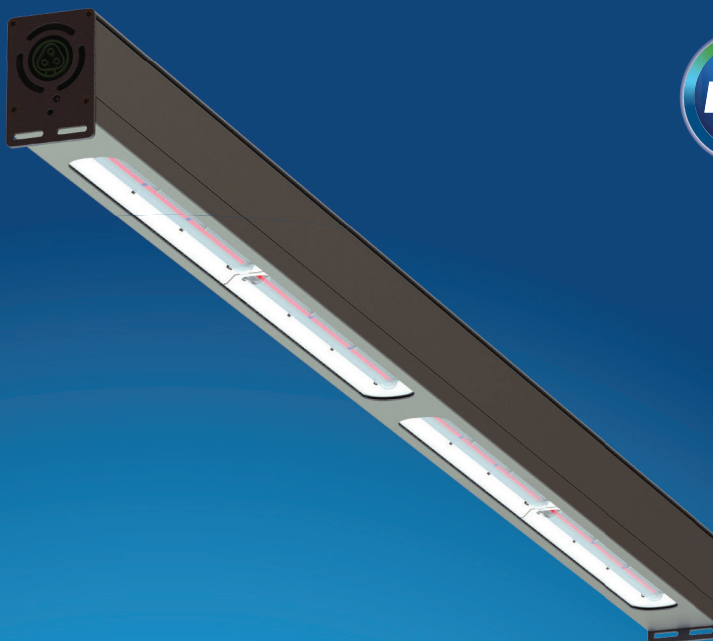


PHILIPS

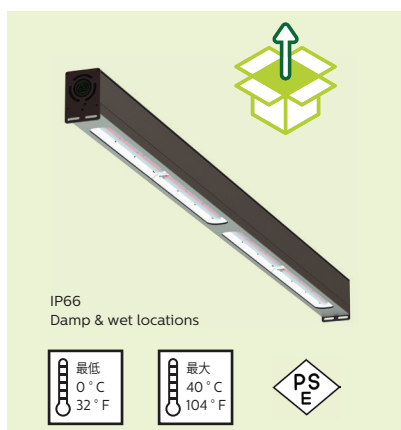
植物育成用LED ソリューション

GreenPower LED トップライティング



設置クイックガイド

Japan



警告

設置する前にスイッチをオフにして、電源を切ります。国、地域のすべての電気工事規定、建築法、および規制に従って、資格のある電気技術者が設置する必要があります。

重要!

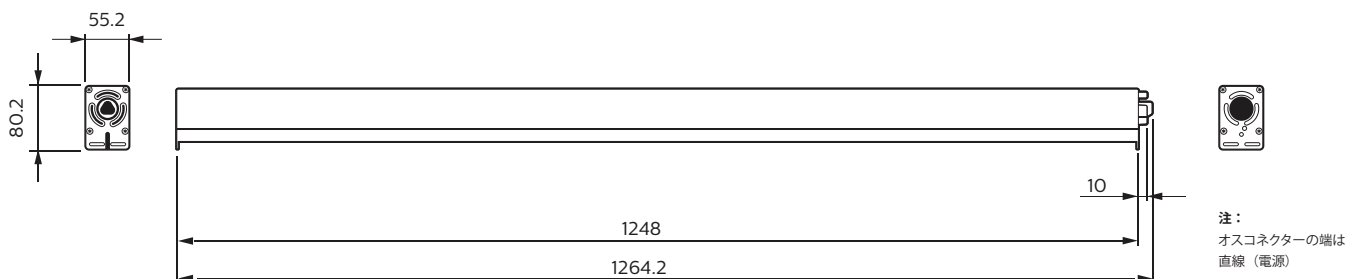
設置場所の地域の電気工事規定を確認し、それに従ってください。

- 電源コードは必ず、偶発的な損傷が起きないように配線してください。
- アプリケーションで使用される電源コードに適した配電盤を使用してください。
- 必要な場合は、ストレンリリーフまたは電源コードグリップを利用してください。

寸法 (mm)

製品	寸法 (mm)		
	長さ	幅	高さ
GreenPower LED トップライティングモジュール	1264.2	55.2	80.2

注：取り付け寸法は 1250 mm



2017年2月

ライン型設置

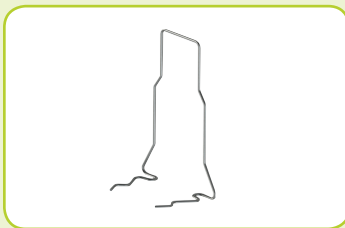


この設置方法では、モジュールを連続して1列に接続します。

必要なもの



LED トップライティングモジュール



取り付けブラケット



エンドキャップ



主電源ケーブル

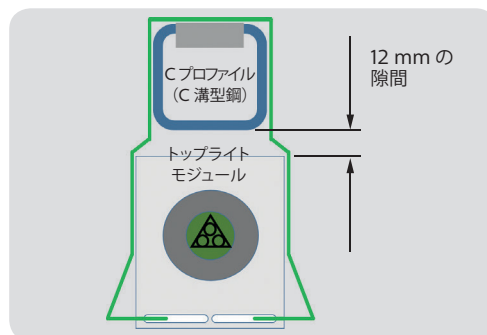
警告

- 設置が完了するまで、電源に接続しないでください。
- 必ず設置方法説明書や安全ラベルを読み、内容を理解してから設置または使用してください。
- 製品に手を加えたり改造したりしないでください。そのようなことを行った場合、保証は無効になります。

設置手順

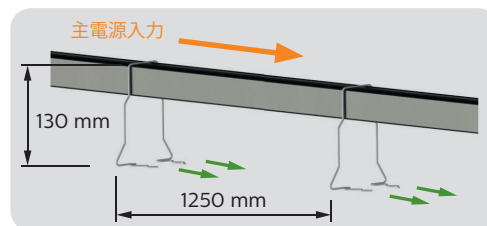
1

40 X 40 mm ± 1.5 mm の C プロファイルフレームを、適切な高さで温室構造部に取り付けます。フレームの外側にフックを取り付ける場合は、12 mm 以上の隙間をあけないようにします。



2

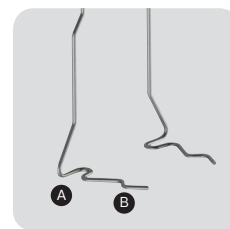
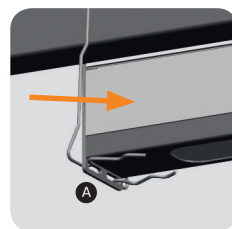
2 つの取り付けブラケットを、ピッチ間隔 1250 mm でフレームに取り付けます。取り付けブラケットは、尖った部分を電源と逆向きにして、2 つとも同じ向きに設置してください。



3

LED モジュールのオス側が電源の向きになるように、LED モジュールをフレームの近くに平行に配置します。モジュールを取り付けブラケットの方にスライドさせて、ブラケットの尖った部分をモジュールの取り付け穴に通し、モジュールをブラケットのバックロッキングポイントにはめ込みます。

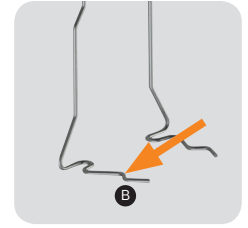
- A バックロッキングポイント
- B 事前位置決めポイント



4

モジュールの反対側は、2つめの取り付けブラケットをモジュールの端に向けてスライドさせ、尖った部分をモジュールの取り付け穴に通します。ブラケットを事前位置決めポイントまではめ込みます。

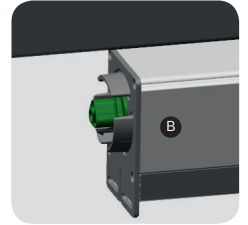
- A モジュールのメス側（端）
- B 事前位置決めポイント



5

2台目のトップライティングモジュールを、先端（オス側コネクタ）が最初のモジュールの後端（メス側コネクタ）と向かい合うように配置します。

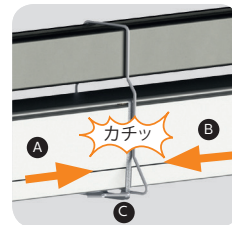
- A メス
- B オス



6

2台のモジュールのプラグを差し込みます。両方のモジュールがブラケットのバックロックポイントに差し込まれ、取り付けブラケットが固定されていることを確認してください。これにより、モジュールが安全に支えられ、安定した状態を保つことができます。

- A モジュール1
- B モジュール2
- C バックロックポイント



7

モジュールの最大数に達するまで、ステップ2～6を繰り返します。電力網およびシステム構成に対するモジュールの最大数は、6ページを参照してください。

8

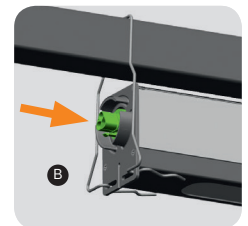
列の最後のモジュールには、エンドキャップをメスコネクタに差し込んで、しっかりと装着します。システムを安全に運用し、モジュールを湿気やほこりから保護するために必ず装着してください。エンドキャップを適切に装着することにより、モジュールはIP66および「damp & wet location」等級を満たすことになります。



9

列の最初のモジュールに戻り、メスコネクタをケーブルにしっかり差し込んでから、ケーブルを主電源に接続します。

- A メス
- B オス



警告

* 6ページにある表を参照して、相互接続可能なモジュールの最大数を判断してください。

使用可能なタイプの電力網(200V)と15amp以上のCタイプブレーカーを組み合わせ使用しないでください。

設置が完了するまで、電源には接続しないでください。

不連続ライン型設置

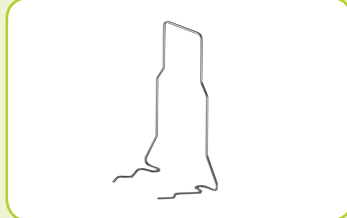


この設置方法では、モジュールを照明プランに指定された間隔で配置し、ジャンパーケーブルに接続します。

必要なもの



LED トップライティングモジュール



取り付けブラケット



ジャンパーケーブル*



エンドキャップ



主電源ケーブル

警告

- 設置が完了するまで、電源に接続しないでください。
- 必ず設置方法説明書や安全ラベルを読み、内容を理解してから設置または使用してください。
- 製品に手を加えたり改造したりしないでください。そのようなことを行った場合、保証は無効になります。

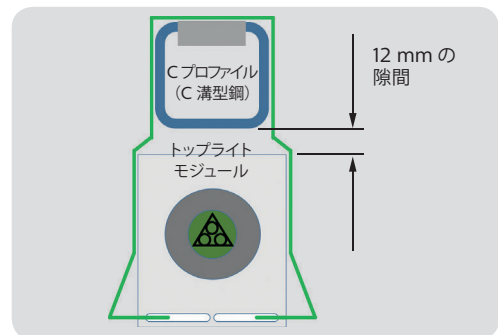
*ジャンパーケーブル

距離が 1000 mm 以上ある場合は、2本のジャンパーケーブルを使用します。

設置手順

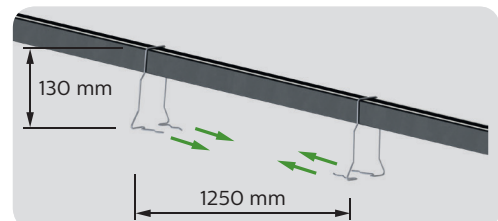
1

40 X 40 mm ± 1.5 mm の C プロファイルフレームを、適切な高さで温室構造部に取り付けます。フレームの外側にフックを取り付ける場合は、12 mm 以上の隙間をあけないようにします。



2

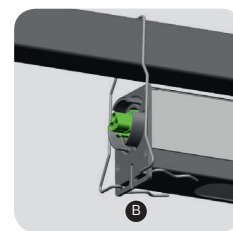
2つの取り付けブラケットをピッチ間隔 1250 mm でフレームに取り付けます。取り付けブラケットは、**尖った部分が内側に向き合う**ように設置してください。



3

LED モジュールをフレームの近くに平行に配置します。モジュールを取り付けブラケットの方にスライドさせて、ブラケットの尖った部分をモジュールの取り付け穴に通し、モジュールをブラケットのバックロッキングポイントにはめ込みます。

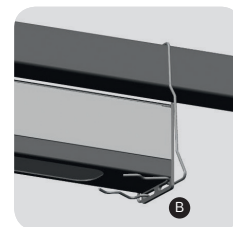
● バックロッキングポイント



4

モジュールの反対側で、2 つめの取り付けブラケットをモジュールの端に向けてスライドさせ、尖った部分をモジュールの取り付け穴に通します。ブラケットを、ブラケットのバックロッキングポイントまではめ込みます。

● バックロッキングポイント



5

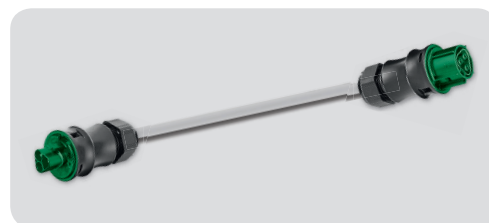
モジュールの最大数に達するまでステップ 2 ~ 4 を繰り返して、C プロファイルフレームへのモジュールの取り付けを続けます。電力網およびシステム構成に対するモジュールの最大数は、6 ページを参照してください。

6

モジュールをジャンパーケーブルに接続します。

A) 1000 mm 以下の間隔でモジュールを設置する場合は、フィリップスジャンパーケーブルを使用して各モジュールを接続します。

B) モジュールの間隔が 1000 mm 以上の場合は、2 本のジャンパーケーブルを接続します。

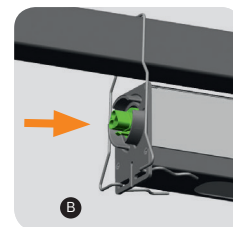
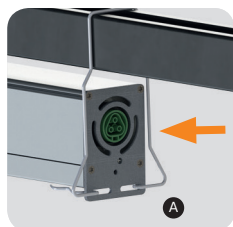


7

モジュールとジャンパーケーブルの接続を続けます。

● A メス

● B オス



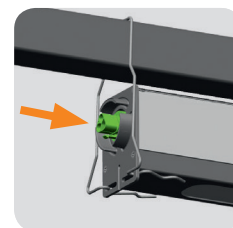
8

列の最後のモジュールは、エンドキャップをメスコネクタに押し込んで、しっかりと装着します。システムを安全に運用し、モジュールを湿気やほこりから保護するために必ず装着してください。エンドキャップを適切に装着することにより、モジュールは IP66 および「damp & wet location」等級を満たすことになります。



9

列の最初のモジュールに戻り、メスコネクタをケーブルにしっかりと差し込んでから、ケーブルを主電源に接続します。



 **警告**

相互接続できるモジュールの最大数を判断するには、以下の表を参照してください。

使用可能なタイプの電力網(200 V)と15 amp以上のCタイプブレーカーを組み合わせて使用しないでください。

設置が完了するまで、電源には接続しないでください。

システム構成別、電力網に接続できる LED モジュール最大数

主電源電圧 [Vac]	システム構成	ブレーカー C タイプ [Amp]	ブレーカー構成タイプ	フェーズペアごとのモジュール最大数
200	P-P	15	3P	7
200	P-P	15	3X2P	12

P = フェーズ

3P = 3 フェーズブレーカータイプ

2P = 2 フェーズブレーカータイプ

システム構成の詳細は、アプリケーションガイドを参照してください。

フィリップス GreenPower LED トップライティング仕様

フィリップス GreenPower LED トップライティング	電圧	光子束	電力消費	使用可能な寿命*		力率	IP 等級**
	V	$\mu\text{mol/s}$	W	時間数 /L90	時間数 /L70	$\cos \phi$	
Deep Red/Blue types							
Deep Red/Blue - Low Blue	200	550	215	25,000	50,000	> 0.95 @ 200 V	IP66
Deep Red/White types							
Deep Red/White - Low Blue	200	520	200	25,000	50,000	> 0.95 @ 200 V	IP66
Deep Red/White - Medium Blue	200	520	200	25,000	50,000	> 0.95 @ 200 V	IP66

* 寿命およびメンテナンス値は、周辺温度 25°C の場合です。

** 乾いた場所および湿った場所に適しています。

フィリップス GreenPower LED トップライティング発注データ

フィリップス GreenPower LED トップライティング	製品 ID	発注コード
		12NC
Deep Red/Blue types		
Deep Red/Blue - Low Blue ¹	GPL toplighting DR/B LB 200-400V	9290 015 74406
Deep Red/White types		
Deep Red/White - Low Blue	GPL toplighting DR/W LB 200-400V	9290 015 74506
Deep Red/White - Medium Blue	GPL toplighting DR/W MB 200-400V	9290 015 98406

¹ 目の安全性リスクグループ 2

IEC62471: 照明および照明システムの光生物学的安全性。LED は光への回避反応または熱的不快により危険をもたらしません。

フィリップス GreenPower LED トップライティングアクセサリ

フィリップス GreenPower LED トップライティング	備考	発注コード
		12NC
GPL ブラケットトップライティング	直径 2 mm のステンレススチール製ワイヤ	9290 015 08106
GPL 主電源ケーブル 1m	3 x 2.0 mm ² (AWG14) 導線	9290 015 57206
GPL ジャンパーケーブル 1m	3 x 2.0 mm ² (AWG14) 導線	9290 015 57106
GPL トップライティングエンドキャップ		9290 009 15606



© Philips Lighting Holding B.V. 2017. All rights reserved. フィリップスは、いつでもいかなる製品も予告なく仕様を変更する権利や、製造を中止する権利を保留し、責任を負いません。また本製品の使用により発生したいかなる結果に対しても責任を負わないものとします。

文書発行番号：3222 635 70763
2017年2月
データは変更されることがあります。

フィリップスの植物育成用 LED ソリューション
についての詳細は、以下を参照してください。
www.philips.com/horti

Eメール送付先：
horti.info@philips.com

Twitter：
[@PhilipsHorti](https://twitter.com/PhilipsHorti)